


経カテーテル的肝動脈塞栓療法を受ける患者様へ

経過 日時	検査前日 月 日	治療当日 検査前 月 日	治療当日 検査後 月 日	治療後1日 月 日	治療後2日 月 日	治療後3日 月 日	治療後4日以降 月 日 ~
治療 処置	<ul style="list-style-type: none"> 治療の時に履く弾性ストッキングのサイズを測います ※下肢深部静脈の血流を促進し血栓予防を図ります 両鼠径部の除毛をします 足背動脈に印をつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 治療前にガウンに着替えます 左手か左足に点滴をします (検査で使用する薬剤によって早朝から点滴を開始する場合があります) 	<ul style="list-style-type: none"> 鼠径部の針を抜いた部分をバンドやテープで圧迫固定します 弾性ストッキングを履きます 治療前に開始した点滴は引き続き行います 抗生剤の点滴も行います 帰室後4時間は心電図モニターを装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 午前中に鼠径部の圧迫を外します 点滴が2本あります 朝・夕に抗生剤の点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴が1本あります ※点滴は食量・発熱の状況に応じて変わることがあります 		<ul style="list-style-type: none"> 治療後7日目以降CTを行います CTの結果で退院日が決まります
食事	<ul style="list-style-type: none"> 治療食です 21時からは絶食です 水やお茶は飲めます 	<ul style="list-style-type: none"> 前日より絶食中です 7時以降は水分も禁止になります 	<ul style="list-style-type: none"> 帰室後から水分を飲むことができます 夕方から食事が出ます 	<ul style="list-style-type: none"> 治療食です 			
内服薬	<ul style="list-style-type: none"> 中止している薬以外はいつも通り内服してください 	<ul style="list-style-type: none"> 朝6時頃、指示があった薬を内服してください 治療直前に鎮静剤を内服します 	<ul style="list-style-type: none"> お薬は夕方から再開します 中止薬がある場合は指定の日から内服再開してください 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できません 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できません 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できません 	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴可です (体温37.5℃以下) 	<ul style="list-style-type: none"> 入浴できます (体温37.5℃以下) 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> トイレ使用可です 	<ul style="list-style-type: none"> 検査室へ移動前に尿道にチューブを入れます 	<ul style="list-style-type: none"> 尿道にチューブが入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 尿道のチューブを抜きます トイレ使用可です 			
安静	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>バスタオル2枚と 吸い飲みまたはストローを 準備してください</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 検査前は制限はありません 検査室へはストレッチャーで移動します 治療後は絶対安静です 安静時間は治療内容によって異なりますので 帰室後看護師から説明があります 横向きが可能になった場合も右足は翌朝まで曲げることは できません。検査後の食事でも寝た状態となります。 		<ul style="list-style-type: none"> 床上安静ですが、朝食はベッドの背もたれを 起こした状態で食べることができます 鼠径部の圧迫を外した後は制限はありません    			
ご説明 指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活と治療について看護師から説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 検査室に移動の前にトイレを済ませましょう 貴重品はご家族に預けてください 治療後の安静を守りましょう 発熱や吐き気、腹痛などが起きた場合は看護師に知らせてください 	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングは安静が解除になったら脱ぐことができます 症状に合わせて解熱剤や鎮痛剤を使用します 				